



第84号  
2025年1月1日

NTT労組退職者の会  
青葉地区協議会  
会長 三浦駿一郎

## 新年のご挨拶 青葉地区協議会会長 三浦駿一郎

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。 昨年は、元日に能登半島地震が発生し甚大な被害に見舞われました。その後も、全国各地で豪雨被害等が発生し災害の多い一年となりました。また、ウクライナ戦争による輸入品高騰等による物価高、闇バイトや特殊詐欺による被害も多く発生するなど不安な中での一年だったと思います。

一方、ドジャースの大谷選手やパリオリンピックでのアスリートの笑顔が元気と勇気を与えてくれた一年でもありました。



今年2025年は巳年です。巳年にはどんなことが起こるのでしょうか。

世界に目を向ければ、トランプ大統領が返り咲きウクライナ戦争が終結に進むのか、中東地域での紛争や中国経済の失速等がどのように日本に影響を及ぼすのかなど、不安定要素は増すばかりですが一刻も早く世界が平和的に安定し、安全になって欲しいものです。

国内では、昨年の衆議院選挙により自公が過半数割れとなり、少数与党による政治・国会運営となるため、野党第1党である立憲民主党の手腕に期待が集まります。更には、宮城県第1区小選挙区で開票直後に当選を決めた組織内候補「岡本あき子」さんにも一層のご活躍を期待したいと思います。また、7月の参議院選挙では組織内候補「吉川さおり」さんが4選を目指します。皆さんで支援の輪を広げて行きたいと思います。

青葉地区協議会では、今年も皆さんに喜んで頂けるようなイベントを予定していますので、奮っての参加をお待ちいたしております。『皆さん！一緒に！元気に！楽しみましょう！』今年一年が、皆様にとりまして健康で明るく良い一年になります事を祈念申し上げます。

## 『第26回定期総会模様』 道川 洋

青葉地区協議会第26回定期総会は、11月14日（木）13時30分から青葉区中央市民センターに於いて、来賓5名、会員21名の出席を頂き開催されました。

小田桐事務局次長の開会宣言の後、この一年間にお亡くなりになりました15名の物故者へ黙祷を捧げ、議長に邊見典克幹事を選出し議事に移りました。

三浦会長から衆院選に対する御礼と併せて参院選への支援要請、引き続き来賓の紹介がありました。

今回、以下の方々にご出席頂きました。

NTT労組退職者の会宮城県支部協議会	事務局長	鶴田一也様	事務局長次長	北野洋子様
NTT労組宮城県グループ連絡会	事務局長	橋本真美様		
NTT労組宮城青葉分会	分会長	白木澤 仁様		
衆議院議員 岡本あき子	秘書	大竹松男様		

来賓の鶴田様からは、衆院選「岡本あき子」さんへの協力御礼と参院選「吉川さおり」さんの4選に向けた協力依頼、退職者の会組織の現状と課題についてお話がありました。

続いて橋本様からは、日頃の取り組みに対する感謝と衆院選の御礼、現職組合員の現状や議論が進められている『NTT法の改正について』等のお話がありました。

岡本事務所の大竹様からは、衆院選における支援御礼のご挨拶がありました。



続いて議事に入り、古川事務局長から「2023年度活動報告」、千葉幹事から「2023年度一般会計報告」沼倉会計監査から「会計監査報告」の後、事務局から2024年度の「活動報告（案）」、「予算（案）」、「役員体制（案）」についての提案がありました。

その後、一括して質疑応答に移り、2023事業年度の報告及び2024事業年度の提案について審議の結果、何れの報告・提案も満場一致で承認されました。

質疑では、役員のなり手が無いなど課題がある中で、次年度も引き続きよろしくお願ひしたい。なお、通信費の項目で郵便料金値上げ等もあったが大丈夫か？という意見があり、（千葉幹事から）値上げを見込んだ計画であるが、状況により予備費を活用する旨回答した。

最後に、役員の紹介を持って議事を終了した。

引き続き懇親会場に移動、来賓の方々との懇親を深める事ができ有意義な定期総会となりました。

## 『歩こう会 青葉の森 緑地内の探索』 邊見 典克

第5回歩こう会は、好天に恵まれた11月16日（土）『青葉の森 緑地内の探索』という内容で、晩秋の青葉山を歩きました。木々の紅葉が真っ盛りでした。

当日は泉地区協からも参加頂き、総勢20名で地下鉄青葉山駅から青葉山緑地公園へ向かいました。公園管理棟から、国道48号線青葉山トンネル愛子側出口付近の「化石の森滝」へと進みましたが、通常の登山道と同じようなきついアップダウンの道を”メンバー全員ケガなく無事に頑張って登りきり”こもれば広場まで残す所あと40分、最後の道を進んで「こもれば広場」へ到着。



ここで昼食を取り、更に”歩行するグループ”と、疲れたヨと”青葉山駅に戻るグループ”に分かれ、”歩行するグループ”は最高時期の紅葉を堪能しながら、八木山駅を目指しました。これで今年の歩こう会は無事に終了いたしました。皆様、ありがとうございました。

## 寄稿

### 能代にて

#### 四、鷹巣

中継所で下宿している5人で、弘前に花見に行った事がありました。弘前の花見は最高で、すっかり興奮したほどです。汽車で往復したのですが、その帰りの汽車の中での事でした。

汽車は花見帰りの人が一杯で、私は立って乗っていました。乗ってから暫くして、ふと直ぐ側に乗っていた女性をみるとそれは素晴らしい秋田美人だったのです。

人には好みがあるので一概には言えませんが、目鼻立ちの整った美しいひとでした。私は時々その人を観ていましたが、鷹巣駅で降りてしまったのです。がっかりしました。

私は、暫くその人の事を忘れられなくて悶々としていました。

そしてついに鷹巣に行きました。しかし、行った所でどうなるものでもありません。鷹巣の町中を、色々と歩いて見たものの結局何もならず帰って来ました。

#### 五、下宿II

一年半くらいして、電話局の友達が自分が下宿している所を出て行くので、その後に入らないかと言ってきたのです。私はその下宿に移る事にしました。



其処は、私一人の下宿で2階の部屋でした。夫婦と二人の娘さんがいました。娘さんは、一人は年上で一人はちょっと年下で、二人とも社会人になっていました。

お母さんは、他の家で何かあると料理の手伝い等に行っていた程なので料理は上手でした。

冬にハタハタの飯寿司を作ってくれた時は、その美味さは最高でした。

最も、翌年作ってくれた時は暖かい冬だったようで少し味が落ちたようでした。 

有る時、娘さんたちに誘われて文房具屋さんの家に行った時に、百人一首をやったのです。勿論、やった事のない私は負けました。

そこで、一念発起し覚えて次の時に臨んだら見事勝ったのです。そうしたら、「三浦さんには、教えない方が良い」と年下の娘さんに言われてしまいました。

また、一緒に歌を歌った事もありました。

年下の娘さんは、「黒いひとみの」を歌ったのです。思わせぶりの歌ですよ。

下宿での生活が一年半ほど過ぎた頃に、独身寮が建てられたため我々は独身寮へ移る事になったのです。

我々が下宿を出る事になった時に、丁度お兄さん夫婦が戻って来て一緒に暮らすことになったので、丁度良かったのです。



<続く>

# 新春『お食事会』のお知らせ

日時 2025年1月25日(土) 11時30分～  
 場所 なごみだいにんぐ 飛梅 (青葉区中央2-2-30日興ビル2階)  
 最寄り駅 (JR仙台駅、JR青葉通り駅、地下鉄南北線広瀬通り駅)  
 会費 2千円  
 申込み 1月17日(金)までにイベント担当幹事へ。  
 申込先 高橋、沼倉



## 青葉「川柳」コーナー



今からワクワク 今春  
進化の大谷プレイ

残念 国民民主  
国動かす 思いのままに



ボケが 抜歯の痛みで 覚醒し

【マス酒】

元旦は はがきとLINEの  
ハイブリッド



いつの間に たばこ増税  
ふてほどだ!

【池ポチャ】

歩くのは 健康に良し一歩前



新年は  
楽しみ 苦しみ  
お年玉



泡いらぬ 溢れるほど ビールつけ

【ビールの泡】

退職日 孫からもらう 金メダル



子が巣立ち  
シニア新婚 妻主役

70歳 オレの地区では青年部

【ぼちぼち】